

# 記入要領

様式第1（第3条関係）

年 月 日

## 鹿児島市クリエイティブ産業創出拠点施設シェアオフィス使用申込書

鹿児島市長 殿

申込者 住 所 鹿児島市〇〇-〇〇-〇

法人で申込む場合は会社・  
代表者名を記載

氏 名 〇〇 ××

鹿児島市クリエイティブ産業創出拠点施設のシェアオフィスを使用したいので、次の書類を添えて申し込みます。

使用希望ブース	〇 ブース（A～Fブースから選択）
添 付 書 類	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業等概要書</li><li>・事業計画書</li><li>・法人登記簿謄本（個人の場合は住民票）</li><li>・決算書（個人の場合は確定申告書等）</li><li>・市税納付状況確認に関する同意書</li><li>・暴力団排除に関する制約・同意書</li></ul>
使用開始を希望する時期	年 月
使用を希望する理由（具体的に）	※シェアオフィスに入居を希望する理由を具体的に記入してください。
使 用 者	住所 鹿児島市〇〇-〇〇-〇 氏名 〇〇 ××

法人で申込む場合は使用される方の住所・氏名・所属

様式第2（第3条関係）

企業等概要書

年 月 日現在

フリガナ	カブシキカイシャマルマル		
企業名	株式会社〇〇		
フリガナ	ダイヒョウトリシマリヤク マルマル バツバツ		
代表者氏名	代表取締役 〇〇 ××		
本社所在地	〒890-0000 鹿児島市〇〇-〇〇-〇		
支店等の所在地	※支店等があれば、記載してください。		
連絡先	電 話		F A X
	E - m a i l		
	U R L		
	担 当 者		
設立年月日	年 月 日	資 本 の 額	円
従業員数	役員（ 人） 常時 雇用	パート・ア ルバイト等 （ 人）	合計（ 人）
業 種	「日本標準産業分類」の中から、該当する業種を一つ記入してください。 (例) 受託開発ソフトウェア業		
現在の主要事業の概要	現在の主要事業を箇条書きで記入してください。		
主要株主	_____（ %） _____（ %）		
主な取引先	<p>※直近の決算の会計期間内の受発注の総額と主要な取引先について、受注・発注に分けて記入してください。</p> <p>(例) 【発注】 総額 1,000万円          ・株式会社〇× (20%)          ・×〇商事 (10%)          ・その他 (70%)</p> <p>【受注】 総額 2,000万円          ・〇×会社 (30%)          ・☆☆会社 (25%)          ・その他 (45%)</p>		

様式第2（その2）（第3条関係）

企業等概要書（個人）

年 月 日現在

名 称	〇〇			
フリガナ		生年月日		
代表者氏名	△△ ××	年 月 日		
住 所	〒890-0000 鹿児島市〇〇-〇〇-〇			
最 終 学 歴	年 月		卒業・卒業見込	
職 歴		勤務先	業種	仕事内容・地位
	年 月			
	年 月			
	年 月			
今までに習得した知識、技能等				
電 話 番 号	-		-	
F A X 番 号	-		-	
U R L				
従 事 者 数				
緊急連絡先	氏名・関係（ ） 電話番号 - -			

事業計画書

年 月 日

<p>1 事業所の名称</p> <p style="color: red;">※事業所の名称を記入してください。（個人で申し込む場合は空欄）</p>																
<p>2 入居後の事業内容（新たな企画、販路開拓などについての考え方）</p> <p>(1) 本施設で行う事業活動の内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 30%;">情報通信関係</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 30%;">映像・コンテンツ関係</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">デザイン関係</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アート関係</td> <td></td> <td>コンサルタント関係</td> <td></td> <td>その他</td> </tr> </table> <p>(2) 事業活動の具体的な内容</p> <p style="color: red;">※当施設での事業内容を具体的に記入してください。</p>					○	情報通信関係		映像・コンテンツ関係		デザイン関係		アート関係		コンサルタント関係		その他
○	情報通信関係		映像・コンテンツ関係		デザイン関係											
	アート関係		コンサルタント関係		その他											
<p>3 事業の特徴（事業の創造性、新規性、競合商品（サービス）に対する優位性など）</p> <p style="color: red;">※入居後展開していく事業の特徴を具体的に記入してください。</p>																
<p>4 市場の状況（自社製品等の市場の規模、成長性、収益性、競合状況など）</p> <p style="color: red;">※入居後展開していく事業の市場の状況を具体的に記入してください。</p>																

5 将来の目標、目指すもの、本事業にかける夢、事業化への意欲など

※目標の実現に向けての方策も併せて記入してください。

6 事業を通しての地域社会への貢献についての考え方

※地域貢献の方針・理念等がありましたら記入してください。

7 他者との連携・交流についての考え方

※当施設の入居者や利用者、市の支援や施策等との連携・交流について考え方を記入してください。

## 8 資金計画及びその調達方法

(単位：円)			
	1年後	2年後	3年後
必要な資金	1,000		
人件費	600		
管理費	100		
設備資金			
研修費			
委託料	300		
その他			
資金調達	1,000		
売上	500		
自己資金	500		
借入金			
その他			

今回、シェアオフィスで行おうとする事業活動について記載してください。

「人件費」：事業に直接関与する者の直接作業時間に対する経費、臨時雇用者の給与

「管理費」：消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、事業所の賃料、光熱水費

「設備資金」：機械装置等の購入費

「研修費」：事業に必要な講習会等の受講費、図書費等

「委託料」：設計、調査、入力等の外部委託（アウトソーシング）経費

※必要な資金のうち、「その他」はその他事業の遂行上直接必要と認められる経費のことをいう

※1年目は、シェアオフィスに入居後最初に到来する決算期までの金額を記入

9 シェアオフィスで活動する期間（最長1年）

年 か月

10 入居期間終了時の目標（市場面、雇用面、財務面の目標など）

※上記の「9 シェアオフィスで活動する期間」終了時点での目標を具体的に記入してください。

11 事業実施上の問題点・課題、支援要望（本施設に望むこと）

※事業を展開する上での問題点・課題を記入してください。また、当施設に期待されることを具体的に記入してください。

12 その他（特にアピールしておきたいこと。）

※その他何かアピールしたいことなどがあれば記入してください。

様式第4（第3条関係）

鹿児島市長 殿

同意書

鹿児島市クリエイティブ産業創出拠点施設のシェアオフィスの使用申込に係る審査において、鹿児島市が下記の事項を確認することに同意します。

記

同意事項

同意する事項については□に✓を記入してください。

- 鹿児島市税の納付状況
- 本市の住民基本台帳の記録（法人にあっては代表者の記録）

令和△年 △△月 △△日

住 所 鹿児島市〇〇-〇〇-〇  
株式会社〇〇

氏 名 〇〇 ×× （署名又は記名押印）  
（法人にあっては名称及び代表者氏名）

※記名押印の場合

- 個人：代表者氏名を記載し、個人印（認印）を押印
- 企業：代表者氏名を記載し、会社代表者印を押印

様式第 5 (第 3 条関係)

令和△年△月△△日

鹿児島市長 殿

住 所 鹿児島市〇〇-〇〇-〇

氏 名 〇〇 ×× (署名又は記名押印)

(法人にあつては名称及び代表者氏名)

暴力団排除に関する誓約・同意書

鹿児島市クリエイティブ産業創出拠点施設シェアオフィス使用申込にあたり、下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

また、下記の該当の有無を確認するために、鹿児島市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出し、当該役員名簿等及び申請書等に記載された情報が鹿児島県警察に提供されることについて同意します。

記

※記名押印の場合

個人：代表者氏名を記載し、個人印（認印）を押印

企業：代表者氏名を記載し、会社代表者印を押印

- (1) 鹿児島市暴力団排除条例（平成 26 年鹿児島市条例第 4 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団及び同条第 2 号に規定する暴力団員
- (2) 役員等が暴力団員であるなど、暴力団又は暴力団員が、その経営を実質的に支配している法人等
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の運営に協力し、又は関与している法人等
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人等
- (6) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している法人等
- (7) 前各号のいずれかに該当する法人等であることを知りながら当該法人等と取引をしている法人等